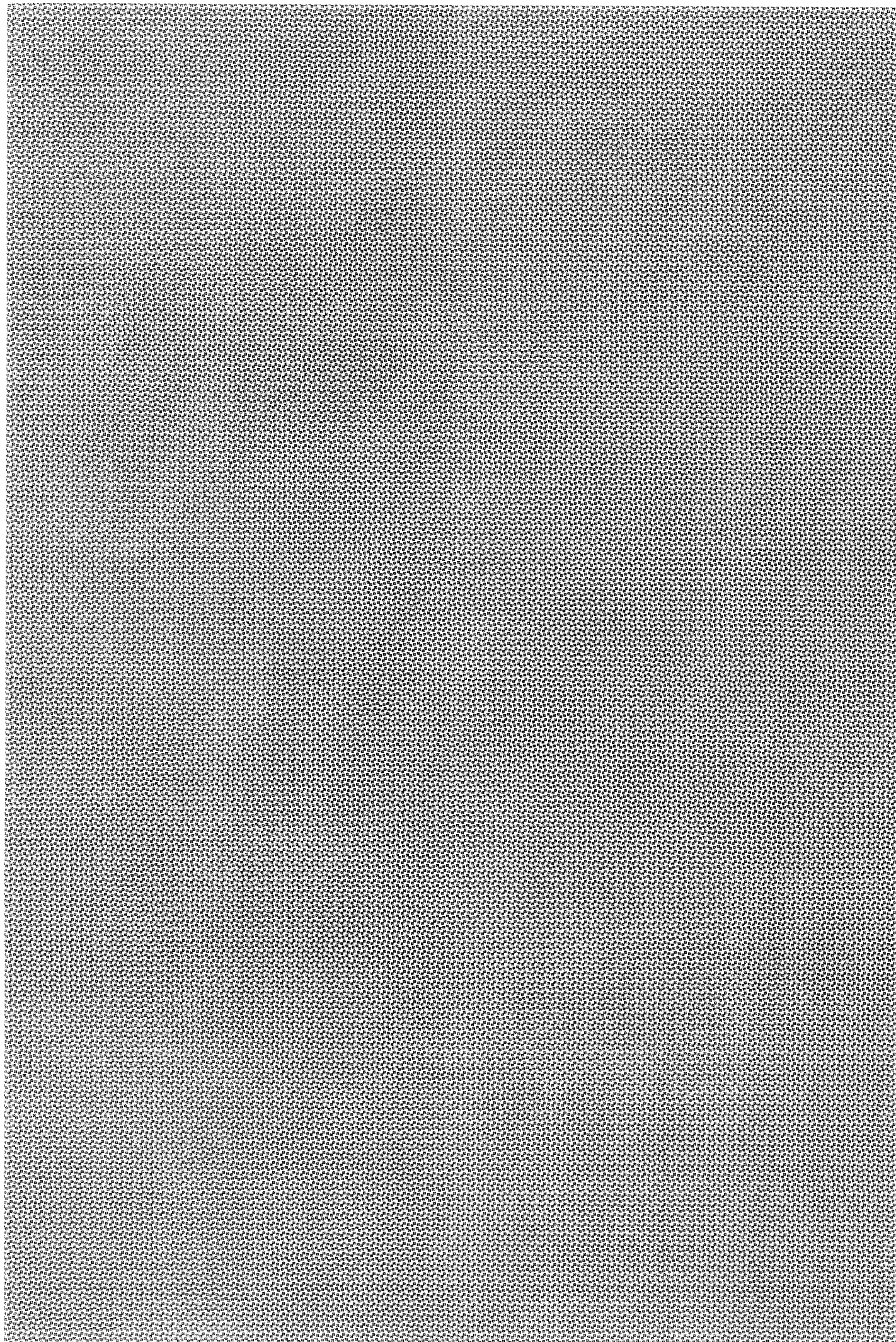


国語

- 1 問題は **1** から **5** までで、11ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は五〇分で、終わりは午前九時五〇分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 答えは全て解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 5 答えは**特別の指示**のあるもののほかは、各問の**ア・イ・ウ・エ**のうちから、最も適切なものをそれぞれ一つずつ選んで、その記号を書きなさい。
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。



1

次の各文の――を付けた漢字の読みがなを書け。

- (1) 気持ちを和らげる。
- (2) 物事の原因と結果を考察する。
- (3) この絵画の魅力は滋味深さにある。
- (4) 閑静な住宅街に引越した。
- (5) 肥沃な大地が広がる。

2

次の各文の――を付けたかたかなの部分に当たる漢字を、楷書で書け。

- (1) 彼の努力はマツタケの無駄ではなかった。
- (2) この建物は衝撃に強いコウゾウをしている。
- (3) 校内のフウキを乱してはならない。
- (4) 明日の天気は晴れのヨホウだ。
- (5) メンカを栽培する。

3

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印のついている言葉には、本文のあとに「注」がある。）

1
2
3
4
5

〔注〕

シーグラス——海岸に漂着したガラス片。磨いて鑑賞品にした
りアクセサリーにしたりする。

ぼっん——灯可理が、大事にしている石につけた名前。

〔問1〕⁽¹⁾ 灯可理と信二のことなど気にもしていない様子。とあるが、
そのことに対する「灯可理」の考えに最も近いのは、次のうち
ではどれか。

ア 結局は誰も自分のことに興味がないのだと思い、真剣に石磨きを
することに集中しようと思っている。

イ 石磨きによる宣伝効果が薄いことは残念に思いつつも、周囲の関
心の低さに気楽さも見出している。

ウ 宣伝のために始めた石磨きがあまり効果を出していないので、ど
うすればよいか途方に暮れている。

エ せっかく周りの生徒が興味をもってくれたのに、うまく交流でき
ない自分を苦々しく感じている。

〔問2〕⁽²⁾ はにかんだように笑った。とあるが、このときの「信二」の
気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

ア 真衣にほめられたことをうれしく思う一方、照れくささも感じて
いる。

イ 真衣が感心してくれたことを喜びつつも、本心なのか様子を見て
いる。

ウ 真衣の反応を意外に感じながら、急にほめられたことに困惑して
いる。

エ 真衣を驚かすという目的を達成できたことに、誇らしさを覚えて
いる。

〔問3〕本文中の〔3〕に当てはまる語句として最も適切なものは、次のうちではどれか。

- ア 配って
- イ 三角にして
- ウ 光らせて
- エ 丸くして

〔問4〕〔4〕真衣は、手を止めずに言った。とあるが、このときの「真衣」の気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

- ア 話したくもないバレエの試合の話を灯可理たちが続けようとするので、うんざりしている。
- イ みがき部への再入部について悩んでいることを、灯可理たちに言うべきか思案している。
- ウ シーグラスを磨くことに集中したいのに話しかけてくる灯可理に、いらだちを覚えている。
- エ バレー部をやめると言ったら灯可理にきつと怒られるだろうと思いい、ためらいを感じている。

〔問5〕〔5〕灯可理も信二も、黙ったままじつと真衣の顔を見つめた。とあるが、この表現から読み取れる「灯可理」と「信二」の様子として最も適切なものは、次のうちではどれか。

- ア 「そんなことじゃない。」と言われたことに腹を立て、会話を続けられないでいる。
- イ 質問に対して真衣があらさまな嘘ばかりを言うので、不審に思っている。
- ウ 真衣とやり取りしながら話を聞く中で、真衣が続きを話せるまで静かに待とうとしている。
- エ 真衣の本心を察し、これまで悩みに気づいてあげられなかったことを後悔している。

〔問6〕〔6〕真衣はうれしそうに笑顔を見せた。とあるが、この時の「真衣」の気持ちに最も近いのは、次のうちではどれか。

- ア バレー部の入退部を繰り返すことで、部活動だけでなく学校生活にどんな影響が出るか不安で仕方ないが、二人にはそれを見せないように、気丈に振る舞おうとしている。
- イ バレー部の新人戦で優勝し、最優秀選手としてやり遂げた後にみがき部に戻るといふ、自分の計画通りに事を進めることができたので、達成感を得て満足している。
- ウ 今後バレー部の仲間や林先輩に怒られるような、勝手な行動をとって孤立しそうな自分に対し、新たな居場所を提供すると二人に約束してもらえたことに、喜びを隠せないでいる。
- エ バレー部をやめることやみがき部に戻りたいことなど、言いづらかった思いを話せた上に、その思いを二人が林先輩のこととも引き合いにしつづつ認めてくれたことに、心から安心している。

〔問7〕 この文章の表現の特徴を説明したものとして最も適切なのは、次のうちではどれか。

ア 灯可理を視点人物として中心に描き、その心情をかつこ内で示す一方、会話に表れていない三人それぞれの感情を、笑い方や表情の描写によって間接的に表現している。

イ 登場人物がそれぞれの思いを、すべて隠さず会話として語りながら、お互いに対する理解を深めていく様子を描くことで、三人の共通点である正直さや優しさを印象的に表現している。

ウ 登場人物三人の本心が会話文の中で語られるのではなく、主に地の文の中で、語り手によって説明的に語られることで、それぞれの思惑や立場を客観的に表現している。

エ 一つのやり取りの中で、二人が真衣に質問し続けていく一方、真衣が否定する語を繰り返し用いて答えることで、三人の気持ちのずれ違いを効果的に表現している。

4

次の文章を読んで、あとの各問に答えよ。（*印のついている言葉には、本文のあとに〔注〕がある。）

〔注〕

毀損——傷つけること。

共約不可能性——異なる二つの事象の正しさを、共通する基準で判断することができないこと。

アルカイック——古典的であること。

サピエンス——ここでは、人類のことを指す。

汝——あなた。

〔問1〕⁽¹⁾ それはたとえば、次のような寓話を考えてみると分かるかと思ひます。とあるが、筆者が「次のような寓話」を通して述べているのはどのようなことか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 利他的な行為が善意の押し付けにならないようにするには、「相手は私と似た存在である」という認識が不可欠だということ。

イ たとえありがた迷惑と感じていたとしても、相手から向けられた善意に対しては必ず返礼をしなければならないということ。

ウ 相手に対する配慮が不十分である善意は相手を苦しめるだけなので、道徳心に反したとしても行うべきではないということ。

エ 相手のことをよく理解していないと、善意で行った行為でも逆に相手を困らせることになってしまうことがあるということ。

〔問2〕

〔2〕に当てはまる語として最も適切なものを、次のうちから選べ。

ア 利己的 イ 肯定的 ウ 逆説的 エ 具体的

〔問3〕 (3) そしてここが、ダーウィンや進化論の議論から離れなければ

ならない地点です。とあるが、「ダーウィンや進化論の議論」について筆者がこのように述べているのはなぜか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 知能の高い霊長類の行動だけを分析した議論であり、現代の人類を考察する議論としては根拠に乏しいから。

イ 自然とともに生活をする社会を基にした議論であり、複雑化した社会で生きる人間を前提としていないから。

ウ 進化生物学の観点だけに基づいて分析してしまっているため、他の学問領域との整合性がとれていないから。

エ 現代の都市環境下で生活する人類のみを対象として研究しているため、分析の結果に偏りが生じているから。

〔問4〕 (4) それゆえ多様性の時代とは、僕らの善意が空転する時代の、こ

となのです。とあるが、ここでいう「多様性」とはどのようなことか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア 私たちの文明と文化が自然から離れていること。

イ 自分の大切なものを他の人のために諦めること。

ウ 誰しもが異なった環境で育つようになったこと。

エ 大切にするものが人によって異なっていること。

〔問5〕

(5) に当てはまる最も適切な語句を、問題文中から五字でそのまま抜き出して書け。

〔問6〕 (6) この道徳律(黄金律)は、「あなたと私は似た存在である」「あ

なたと私は同じような存在である」という前提がなければ機能しません。とはどういうことか。次のうちから最も適切なものを選び。

ア この道徳律は、同じ社会に属している者ならば価値観も共有されているという考え方に基づいているということ。

イ この道徳律は、現代の社会での価値観の多様性を認めることによって初めて意味をもつものであるということ。

ウ この道徳律は、人間は本能的に道徳的振る舞いをするものであるという認識のうえに成り立っているということ。

エ この道徳律は、現代の社会に生きる社会的本能を失ってしまった人間たちには通用しないものであるということ。

〔問7〕

(7)

に当てはまる内容と

して、最も適切なものを次のうちから選べ。

- ア 自分とその他者が大切になっているものが両立していくように、相互理解を推進すること
- イ 所属する社会が大切になっているものを基準として、何を大切にすべきかを決めること
- ウ 自分の大切になっているものよりも、その他者の大切になっているの方を優先すること
- エ 目に見えている具体的言動や表情をよく観察し、他者の大切にしているものを探ること

5

「他者をよく知ろうとすることの大切さ」というテーマで、具体的な体験や見聞を含めて、あなたの考えたことを二百字以内で書け。なお、書き出しや改行の際の空欄、や。や「などもそれぞれ字数に数えよ。

1	らげる				
	(1) 和らげる	(2) 原因	(3) 滋味	(4) 閑静	(5) 肥沃

2					
	(1) ア イ ウ エ	(2) オ カ キ ク	(3) ケ コ	(4) ク ケ	(5) コ

3	(問 1)		(問 2)	
	(問 3)		(問 4)	
	(問 5)		(問 6)	
	(問 7)			

4	問 1		問 2	
	問 3		問 4	
	問 5			
	問 6		問 7	

[illegible]

1	(1) やわらげる	(1) 2 点
	(2) げんいん	(2) 2 点
	(3) じみ	(3) 2 点
	(4) かんせい	(4) 2 点
	(5) ひよく	(5) 2 点
(1)	和らげる	
(2)	原因	
(3)	滋味	
(4)	閑静	
(5)	肥沃	

2	(1) 全 く	(1) 2 点
	(2) 構造	(2) 2 点
	(3) 風紀	(3) 2 点
	(4) 予報	(4) 2 点
	(5) 綿花	(5) 2 点
(1)	マツタケ	
(2)	コウゾウ	
(3)	フウキ	
(4)	ヨホウ	
(5)	メンカ	

3	(問 1)	イ	(問 2)	ア
	(問 3)	エ	(問 4)	イ
	(問 5)	ウ	(問 6)	エ
	(問 7)	ア		

4	(問 1)	エ	(問 2)	ウ
	(問 3)	イ	(問 4)	エ
	(問 5)	大	き	な
		物		
	(問 6)	ア	(問 7)	ウ
語				

5	
---	--

問 1	5 点
問 2	5 点
問 3	5 点
問 4	5 点
問 5	5 点
問 6	5 点
問 7	5 点

200 100